丹波市森林づくりビジョン（改定版）（案）に対するパブリックコメントの結果について

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) パブリックコメントの実施期間 令和6年5月27日（月）～令和6年6月25日（火）
- (2) ご意見・ご提案の応募者数及び件数 応募者4名、件数15件（うち、1名（1件）は公表の意思表示無し）
- ※応募いただいた内容を尊重したうえで、一部のみ表現の統一等の修正を行っております。

2 ご意見・ご提案に対する市の考え方

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
1	23	<p>急峻な斜面の森林整備として切捨間伐が推奨されて居るが、土砂災害などの放映を見ると確かに根付の木材も流出して居るが、明らかに切り捨て間伐された切断された材木が多数見られる。土留工の設置も有効ではあるとは思いますが、それ以上に斜面に切り捨てられた間伐材が多いのではないかと。出来るだけロープによる搬出をすべきだと思います。切捨間伐は最小限とし全搬出を基本とすべきと考えます。急峻な斜面程そうすべきです。</p>	<p>市では、これまで作業道の開設を支援することで搬出間伐を推進しており、今回の改定においても基本方針「経済循環の森林づくり」に基づき、引き続き間伐材の搬出による資源循環を推進してまいります。</p> <p>ご意見をいただいているとおり、架線（ロープ）による集材は、急な斜面においても木材を搬出できる方法ですが、専用の機械や専門的な技術が必要となります。架線集材の実効性について林業事業者からの意見をいただきながら、必要な支援について検討していきます。</p> <p>急な斜面で搬出が困難な場所での森林整備は、切捨間伐とともに間伐木による土留工を推進し、伐採した木が災害の要因にならないように努めていきます。</p>	無

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
2	49	緊急里山山林整備事業について、整備後の管理ができておらず、雑草が伸び、荒地になっています。様々な制限があり、個人で活用することが難しいので、自治会単位でその後の活用ができるような具体的な支援内容を計画に示していただきたいです。	緊急里山林整備事業の整備後の維持管理については、所有者や地元自治会により実施していただいています。維持管理への支援については、基本方針「里山保全の森林づくり」に基づき、地域の森林づくり活動の推進を図ることとしており、維持管理活動に伴う燃料費等の経費補助を行っております。	無
3	14	SWOT 分析の結果を分かりやすく示していただきたいです。	林業に係る現状と課題について整理したものを、SWOT 分析と呼ばれる手法により分類し、基本方針や具体的施策の見直しの方向付けを行っております。 35、36 ページにおいて SWOT 分析による分類結果と改定の方向性を示し、基本方針や具体的施策に反映しております。	無
4	52	関係人口を増やしていくことは大切ですが、具体的にはどのようなターゲットを設定し、どのような取り組みをしていくのか、お示しいただきたいです。 また、市民への啓発を目的とすると書かれているのに、関係人口を増やすとしていることが分かりにくいです。	関係人口につきましては、加古川と由良川の源流域を有している丹波市の地形的特徴を活かし、関係の深い下流域との森林を通じた交流を促進していくことを目指しています。 2 点目につきましては、ご意見を踏まえまして、「森林の役割や木を使うことの良さを普及啓発します。さらに、その取組を市民以外にも広げることで関係人口を増やします。」に修正します。	有
5	27	林業普及推進員という言葉は初めて聞いた。活動実績が特定の自治会に偏っているように感じたが、どのように依頼できるのか、何ができるのかを積極的に広報していくことを計画にも示していただきたい。	林業普及推進員制度に特化した広報活動ではなく、森林づくりに関する普及啓発活動において、林業普及推進員制度についても積極的に発信を行い、周知に努めていきます。	無

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
6	46	<p>「多様なプレーヤー」とは具体的は何を指しているのでしょうか。</p> <p>いち市民として森林づくりに興味はありますが、具体的な活動に出会う機会がありません。市民の関わる機会や行事、具体的なアクション方法を分かりやすく情報を届けていくことの必要性を示していただきたいです。</p>	<p>「多様なプレーヤー」とは素材生産や製材加工といった林業だけでなく、廃校を活用して森林の情報を発信する方や、地域で森林整備に取り組む方等、様々な形で森林に関わる方々を「多様なプレーヤー」と捉えています。</p> <p>森林づくりに参画できる情報については、広報誌や市 HP、SNS により情報発信に取り組みます。</p>	無
7		<p>地域内の森林所有者が、森林を民間事業者に売却しました。その後、ダンプやトラックが出入りするようになり、大雨の際には毎回土砂が流れてくるようになっていきます。防災の観点からも不安を感じています。</p> <p>このような売却が起きないような具体的な取り組みや、市や関係団体が連携して森林管理をする体制を整えることを示していただきたいです。</p>	<p>森林の取引については森林法に基づいて行うこととなり、適正な取引が行われるよう指導してまいります。</p> <p>森林の管理を行う体制については、林業事業者と連携して、所有者の意向を踏まえた森林管理の提案を行ってまいります。</p>	無
8		<p>6月25日がメ切であったので、6月25日の午後に市のホームページにアクセスしようとしたが、ページが閲覧できないようになっていた。また、回答フォームも閉鎖されていた。市民の意見を集めたいということであれば、パブリックコメントのあり方を見直していただきたいです。</p>	<p>ご指摘のとおり6月25日の午後からパブリックコメント関連のHPが閲覧できなくなっていましたこと、お詫び申し上げます。</p> <p>今後、このようなことが無いよう再発防止を図るとともに、市民の方々から意見が出しやすくなるようなパブリックコメントの実施に努めてまいります。</p>	無

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
9	14、36	<p>「SWOT 分析」の扱いに違和感を感じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほかの専門用語と同等に、第7章資料に入れられるべきではないですか。 ・ページ中央部の解説文では「の4つの分類し、クロス分析により」となっていますが、下部の図8では、強み・弱み・機会・脅威を分析となっています。 	<p>「SWOT 分析」は現状と課題の分析結果を基本方針や施策の反映につなげていくための手法であり、「SWOT 分析」の内容について本文中に記載することで、課題分析から基本方針や施策の見直しに至る展開が分かりやすくなると判断しております。</p> <p>14 ページのご指摘については、図8中の文章を「強み・弱み・機会・脅威をクロス分析」に追記修正します。</p>	有
10	20	<p>「慣行共有林(集落や自治会で有する森林)が2番目に多い面積割合であることは本市の大きな特徴」と書かれています。とても重要な視点だと思いますが、他のページではあまり触れられておらず、かつ具体施策にも反映をされていないように感じました。</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(前述)p.36「SWOT 分析」に記載がない ・p.52「協働の輪を広げる仕組みづくりの推進」など上記のことを踏まえた具体施策、記載が必要だと考えます 	<p>ご指摘のとおり、共有林が多いことは市の特徴であると捉えています。共有林が多いため、比例して自治会単位の整備団体が多いことにつながっていると考えており、その点を市の強みとして「SWOT 分析」で整理しております。</p> <p>その強みを活かすための施策として、基本方針「里山保全の森林づくり」の「地域の森林づくり活動の推進」により、団体の支援を行い、活動を推進してまいります。</p>	無
11	24	<p>「②各事業の成果と課題」のそれぞれの項目ですが、計画の精度を高めるためにも、目標との比較の記載がある方が良いかと思いますが、ありませんか。</p> <p>(ちなみに、市ホームページ、現ビジョンを簡単に確認しましたが、見当たりませんでした)</p>	<p>改定前のビジョンにおいては事業ごとの数値目標を定めておらず、成果の課題において達成度評価は実施できておりません。</p> <p>今回の改定にあたっては、計画期間を定め、その期間における施策を検証するため、定量的に達成度を評価できるものについては、成果指標と数値目標を設定しております。</p>	無

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
12	27	<p>林業普及推進員制度では、4年間のうちに9自治会 87回の活動ということで、ご活躍だったことと思います。どのような活動を行ったのか、説明された方がよいのではないのでしょうか。「事業概要」の欄は、制度の説明になっており、事業(やったこと)の説明にはなっていないように思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、事業概要欄に林業普及推進員の活動内容について追記いたします。</p>	有
13	33	<p>アンケート分析において、傾向をみるには、何かと比較する必要があるかと思えます。(高校でも習うこと。比較しないと母集団のバイアスに左右されてしまうため。)</p> <p>・【傾向】1つ目は、「現行ビジョン」との比較なのであれば、現行ビジョン時の結果を合わせて掲載しなければわかりません。</p> <p>・【課題】1つ目は、「山林の特徴によって」と言われるのであれば、特徴によるアンケート結果の違いをクロス分析などして示さないと、なぜ課題として挙げられるのかがわかりません。</p> <p>・【課題】3つ目も、なぜ「具体的な関わり方(トータル林業)を示すことで(中略)推進することも重要」と言えるのでしょうか。根拠を掲載してもらえればと思います。</p>	<p>アンケートは、現行ビジョンの比較ができるように質問項目を設定しております。</p> <p>・【傾向】ご指摘のとおり、現行ビジョンのアンケート結果を追記します。</p> <p>・【課題】管理意識はあるがその方法がわからない所有者が多いことがアンケート結果で示されたことから、所有者の管理ニーズを踏まえ山林の特徴にマッチする施策を提案していくことが課題であると認識しています。</p> <p>・【課題】アンケート結果により森林への興味関心や管理意識が高いことが示されましたが、一方では森林に対する具体的な取組の認知度が低いことが明らかになったため、情報発信の一つの視点として、具体的な関わり方を示すことが重要であると考えています。</p>	有

番号	該当頁	ご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方	修正の有無
14	52	<p>「(1) 市民への普及・啓発とビジョン浸透」の「関係人口」等の記載に違和感があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1段落は、「市民に周知するため」に「関係人口を増やすのですか?それとも、「市民に周知」された結果「関係人口が増え」るのですか? ・第2段落は、「自発的な市民参画を促します」とありますが、具体的にどのようなことを促すのでしょうか。記載してもらった方が良いと思います。p. 57での「各者の役割」の「市民」の項目であれば、本文に記載してはいかがでしょうか。 	<p>ご指摘のとおり、内容が分かりにくい記載となっているため、以下のとおり修正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1段落目を「森林の役割や木を使うことの良さを普及・啓発します。また、その取組を市民以外にも広げることで関係人口を増やします。」に修正いたします。 ・第2段落のご指摘いただいた箇所につきまして、具体的な記載となるように「自発的な森林づくり活動への参画を促します」に修正いたします。 	有